

# 人として

筑後市社会福祉協議会 / 広報

筑後市社会福祉協議会

(〒833-0032 筑後市野町680-1)

TEL 52-3969

FAX 53-6677

Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

URL http://www.chikugo-shakyo.or.jp

私たちの手で 私たちのまちを 福祉のまちに…それが社会福祉協議会の目標です。

## 音訳・朗読ボランティア入門講座



私のために、  
一生懸命になってくれる人がいる。  
その出会いが前向きになるきっかけに

音訳グループ「みずぐるま」は、視覚障害で広報紙が読めない方や、手指が不自由でページをめくれない方などへ、紙面の内容をCDに録音(音訳)して届ける活動をしています。

8月に行なった講座の初回では、視覚障害のある古賀道子さんの講話がありました。

**失明の原因が分かった時、悔しくてたまらなかった**

中学生の時に服薬した薬の影響で、16歳で失明しました。20歳の時に原因は薬害だと分かりました。本当に悔しくてたまりませんでした。

22歳の頃、点字を覚えて何か仕事をしようとして、盲学校で鍼灸師資格を取得。そして夫と共に鍼灸院を営んできました。

**私のために、一生懸命になっ**

てくれる人がいたから  
はじめは見えないことが嫌で嫌でたまりませんでした。そんな中で点字や音訳のボランティアの人たちと出会いました。自分のために一生懸命になっける人がいることを知り、すごく嬉しくて見えないことが嫌でなくなっていきました。

**知りたい！お願いしたら情報をすぐ届けてくれた**

広報紙以外でも、生活する中では個人的に必要とする情報が色々あります。数年前に夫が病気になる、その改善に効果が

あるとされる情報が記された書籍を音訳してもらいたくて、公立の点字図書館に依頼したことがありました。

しかし、すぐにはできないとの返事。そこで、みずぐるまへお願いしたところ、早急に対応していただいて、本当にありがとうございました。

みずぐるまは、広報紙を音訳するだけではなく、利用者からの個別の要望にも応えています。また活動を通じて視覚障害の方の生活課題を知り、その解決に向けて取り組むことも大切にされています。

### 【受講した方の声】

●退職後、何か自分にできることはないかと探していました。この講座を知り、参加したいと思いました。私も、年をとって目の病気になるりました。誰にとっても他人事ではない、と感じます。



随時受付中

ボランティアしたい方  
音訳 点訳を利用したい方

(問合せ) 筑後市社会福祉協議会

TEL 52-3969

## 学童保育所の 子どもたちの夏休み

### ～チリの劇を鑑賞♪～

7月21日、市内7学童保育所では、サザンクス筑後で劇「アナのはじめての冒険」を鑑賞。終了後は劇団員と交流し、笑顔があふれていました。

### ～高校生のお兄ちゃんと交流♪～

8月3日、水田学童保育所では八女高校の生徒が授業の一環で訪れ、生徒自身が計画した遊びや運動を楽しみました。



◀観劇会で、  
演者と交流



▶八女高校生と水  
田学童保育所  
の交流

## みんなであそびにおいで♪



## 福祉センターリニューアル進行中!



\*図書のコナー  
テーブルで本読みや、食事が  
できるよ♪



\*子どもスペース。  
おもちゃや遊具で、自由  
に遊べるよ♪

筑後市総合福祉センターは、子どもからお年寄りまで、幅広い方に利用して頂きたいと、現在リニューアルを進めています。その一環として、1階に子どもたちが自由に遊べるコーナーや図書コーナーを設置しました。

ぜひ親子で遊びに来てください♪

【入館料】 無料 【閉館日】 土・日・祝日、12/29～1/3

【開館時間】 8:30～17:00

★未就学児だけでなく、小学生以上の子どもたちも利用できます。放課後や長期休暇中の学習などにもご利用ください。

## 精神障害のある本人と家族のつどい ひまわりのつどい

★次回(10月)の予定は...

### 薬についての学習会

とき 10月21日(土) 10:00～12:00

★詳細は次号に掲載予定です。

## 精神障害のある人のための 居場所・交流スペース

## かたる～む

★9月の開設日のお知らせ

とき 9月8・22日(金) 13:30～15:00

★予約不要・時間内出入り自由

👉 お気軽にご参加ください👈

ところ 筑後市総合福祉センター  
(筑後市野町680-1)

問合せ 筑後市社会福祉協議会

TEL 52-3969 FAX 53-6677  
Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

6月は、インストラクターを招きヨガを体験。初心者でも気軽にできる動きで、「リフレッシュできて良かった」と参加者。

8月は、次のステップとして就労を考えている、という参加者の声を受け、精神障害の方が利用できる就

労支援施設について学習会、作業内容や利用方法などを学びました。また、参加者同士で最近の出来事や悩みなどを情報交換。「他の方の近況を知れて良かった。私の話も聞いてもらい、悩みが軽くなった。聞いてもらうことの大切さを感じた」といった感想が聞かれました。

「話すこと、聞いてもらうことの大切さを感じる」

★精神障害のある本人と家族のつどい「ひまわりのつどい」

# 一緒に募金活動してくれる小学生を募集中!



## おやこで ボランティア体験

**とき** 10月1日(日) 9:00受付 9:15開始 ※12:00頃解散予定

**集合場所** 筑後市総合福祉センター (筑後市野町680-1)

○対象：市内の小学生とその保護者  
(保護者の同伴が必要です)

○定員：10家族程度

○申込み：事前の申込みが必要です。

QRコードを読み取り、Googleフォーム  
で申し込んでください。  
できない方は、電話でも  
受け付けます。



お申込みは  
こちらから

★締切り/9月25日(月)

- ★内容
- ① 福祉センターの見学!
  - ② 紙芝居で事前学習!  
「赤いはね募金ってなあに?」
  - ③ 福祉バスに乗車体験!
  - ④ お店の前で募金活動!

**参加費無料!**  
**参加記念品あり**



**申込み・問合せ** 福岡県共同募金会筑後市支会(筑後市社会福祉協議会内)

TEL 52-3969 FAX 53-6677 Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

## ひきこもり家族相談会

**とき** 9月21日(木) 13:00~16:00

**ところ** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)

★9月14日(木) 17時までに要予約

(1日限定3名・匿名可)★原則来所での相談

●問合せ・予約 筑後市社会福祉協議会  
TEL 52-3969 FAX 53-6677

## 介護家族の会コスモス「介護講座」

### 「終活」編

誰も住まなくなった空き家、どうしよう…。  
生前にすべきことは何かあるかな…。

**とき** 9月10日(日) 10:00~11:30

**ところ** 筑後市総合福祉センター

**講師** 淀川 洋子さん (イエノコト株式会社代表取締役)

**問合せ** 筑後市社会福祉協議会  
TEL 52-3969 FAX 53-6677

## 不登校・ひきこもりの方の家族会 サルビアの会に来てみませんか?

同じ立場なら話せる! 分かり合える!

**とき** 9月2日(土) 14:00~15:30

**ところ** 筑後市総合福祉センター (野町680-1)

**内容** 学習会

**対象者** 不登校やひきこもりの方の家族

**問合せ** 筑後市社会福祉協議会  
TEL 52-3969 FAX 53-6677  
Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

## チャイルド/ジュニアシート、 ランドセルお譲りします

ご希望の方は、下記へお越しください。現物を  
確認いただいた上で、先着順でお渡し  
します。  
★いずれも中古です。



●問合せ / 筑後市社会福祉協議会 (野町680-1)  
TEL 52-3969 FAX 53-6677  
Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

## ひとり親家庭の親と子の バスハイク



と き：9月17日（日）

行き先：門司港レトロ

締切り  
9/7（木）

- 集 合：筑後市役所前 8:45集合（17:00帰着予定）
  - 参加費：大人 1,000円、子ども（4歳以上）500円、3歳以下無料 ★ひとり親家庭の親子が対象
- ※母子寡婦福祉会に未入会の方は、当日入会をお願いします。

問合せ/筑後市社会福祉協議会  
TEL 52-3969 FAX 53-6677

匿名様	1件	計二七〇、〇〇〇円
江崎	和登様	（故 未来矢） 二本松
鶴田	民子様	（故 利弘様） 前津
田中	秀行様	（故 キヨ子様） 熊野
城戸	初子様	（故 孝様） 停車場
後藤	宏様	（故 イツ工様） 長浜
貝田	秀夫様	（故 明枝様） 下富久
塚本	尚昭様	（故 キサ工様） 蔵数
中村	喜美子様	（故 輝男様） 秋松

## 社会福祉事業資金寄付

★ 香典返し寄付の部 ★

## 子育て世代を食で応援！ プロジェクト



市民の皆様から寄付いただいた食品（お米、インスタント食品、乾麺、調味料、フリーズドライスープ類など）を無料配布します。

日程：9月8日（金）18：00～19：00

対象：小中学生の子どもがいる世帯

※数に限りがあります

※1世帯1セットの配布です

※筑後市在住の方に限ります

※ひとり親家庭の方は除きます。偶数月第2週目に実施する「ひとり親家庭のためのフードパントリー」をぜひご利用ください。

会場：筑後市総合福祉センター

○事前の申込みは不要です。直接お越しください。

問合せ/筑後市社会福祉協議会

TEL 52-3969 FAX 53-6677

Mail info@chikugo-shakyo.or.jp



- 匿名様（秋松）からマスク、食品の寄付がありました。
- 匿名様から風呂用介護椅子の寄付がありました。
- 匿名様からお米の寄付がありました。
- 匿名様からお米の寄付がありました。
- ユーコーフッキー37筑後店様（長浜）からお菓子の寄付がありました。
- 田中秀行様（熊野）から紙オムツ、他の寄付がありました。
- 貝田秀夫様（下富久）から尿パッド、シーツの寄付がありました。
- 田中秀行様（熊野）から紙オムツ、他の寄付がありました。
- ユーコーフッキー37筑後店様（長浜）からお菓子の寄付がありました。

## 善意奉仕銀行寄付

● 預託の部（物品口座）

- 立山康弘様（和泉中）から野菜の寄付がありました。
- 匿名様から紙オムツ、口腔ケアブラシの寄付がありました。
- J A ふくおか八女よらん野様（前津）から野菜の寄付がありました。
- ㈱プレシア様（下北島）からお菓子の寄付がありました。

【いずれも7月1日～7月31日まで】

赤い羽根共同募金  
下のQRコードから、共同募金への寄付と、使いみちの検索ができます。



## 事務局通信

久留米市災害ボランティアセンターの手伝いに行った時の出来事です。

全国からボランティアが集まり、最も被災が大きかった地区で泥かきや片付けなどの活動をされました。猛暑の中で活動はかなり大変だったはずですが、活動を終えて戻って来る方たちの表情は、出発前よりも生き生きとしているように見えました。活動した方と話してみると、「活動中はきつかったけど、終わった時に被災者の方から『助かりました』とすごく感謝された。日常でこんなに感謝されることはない。その言葉表情を見ると、何とも言えない達成感がある。また、一緒に活動したチームの連帯感も気持ちよかったです」と話されました。

一方、最近の被災地の課題として、「ボランティア不足」が深刻になっています。月日の経過と共に関心が薄らぎ、ボランティアが減少して必要な方へ迅速に支援できないのです。豪雨災害が起こった7月10日から2か月が経とうとしています。過去の出来事ではなく、今も被災者の不安は続いている…。まずはこのことを忘れず、できる支援をしていきたい、と改めて感じています。（喜）